



NIHON DOHKEIKAI

一般社団法人

21世紀の新しい企業を創造する経営者集団

# 日本道経会

会報 令和2年  
— 2020年 —4 No. 252  
月号

本会の目的 ▶▶

本会は、「道徳経済一体」の理念に基づき、産業人教育の推進ならびに繁栄と永続の企業の創造につとめ、経済倫理の確立および経済界の安定的発展に寄与し、地球市民の一員として社会に貢献することを目的としています。

日本道経会会員社数/互敬塾塾生

806社 / 653名

(令和2年4月1日現在)

巻頭言

## 「もちこたえる力」が試される時

(一社)日本道経会副会長  
京都支部代表幹事  
生田産機工業(株) 代表取締役

生田 泰宏

東京オリンピックの開催が2021年に延期と発表となり、安堵すると共に選手はもとより、複雑に絡み合う利害関係者の調整に困難が来ることが必至の情勢です。

どのように日本的三方善が図られるのかが注目されることにもなります。

コロナウイルスインパクト。世界が未体験ゾーンの「まさか」に見舞われています。

今朝方、ピークアウトしたと思われる中国のお客様から「日本が大変な時だから」と言ってマスクが1,000枚送られてきました。いずれ近いうちに終息するという前向きなエールと受け取りました。隣人からの返礼としての友情に感謝したいと思いました。

しかし今まさに日本道経会、互敬塾の仲間の皆さんの中には、私同様に垂直降下に激変する経営環境に置かれて気が休まる日がないのでは、と気にかける日々を過ごしています。

世界規模の「未曾有」な経済インパクトは、1930年の

世界恐慌に始まり、世界大戦、金融危機、度々起こっていました。今回も間違いなく、歴史に大きく刻まれることになるであろう世界的クライシスです。

私の会社は持ちこたえることが出来るだろうか？雇用を続け社員家族の安全、財産、健康を守ってあげられるだろうか？と考え不安になります。しかし時間は待つてはくれないのが現実です。

去る2月に新刊記念特別講座として開催された「道経一体経営講座」を受講してきました。

タイミングが良い、とはこう言うことだと改めて思いました。

世界経済の変遷を顧みて、広池博士が説かれた普遍的『道経一体経営原論』を現代に読み解くべく、田原様、永治様、藤井様が主となり新たに編纂して頂きました。

いま、「もちこたえる力」が最も大事です。今を凌げるか？またどれくらいの期間にわたって凌いでいけるのか？しかし、もちこたえる力は突然身につくものではありません。

愚直に、真摯に原論の記述にある「ジャッキ経営」のごとくたゆまぬ「致富」を積み重ねての結果でしか生まれません。

改めて、この原論をいつも傍らに置き、経営の目的は「人づくり」目標は「企業の永続」を目指す経営者になっていきたいと思えます。

### 令和2年度全国通常総会中止のご案内

会長 佐藤 進

過日に5月21日(木)のホテルナゴヤキャッスルで開催する全国通常総会のご案内を差し上げましたが、コロナウイルス感染拡大の影響等を鑑み、中止とさせていただくこととなりましたのでお知らせいたします。

主管いただいた愛知支部の皆様には、一年間にわたり総会準備をしていただいていたまいりましたが、まことに残念です。

なお別途書面による総会を開催いたしますので、よろしく願いいたします。

一般社団法人  
日本道経会  
スローガン

理念

未来を拓く 企業の姿は 三方善

活動

企業の繁栄は人づくり経営にあり

● 本会報の全てのバックナンバーは、ホームページ (<http://www.ndk.gr.jp>) でご覧いただけます。

## 支部活動報告

### 千葉支部「初のweb会議開催」を開催

代表幹事 光安 輝雄

世界を震撼させている「新型コロナウイルス感染拡大防止」による集会制約があり、令和2年3月11日(水)に予定した千葉支部幹事会の開催実施をためらわずにはられませんでしたが。



その様な状況の中、大金事務局長に開催方法等について幹事全員の意向確認をお願いした所、風澤俊之幹事より「ビデオ会議の提案」があり開催可能か調べてもらいました。福原幹事が即対応可能との回答があり取り組むことにしました。

【web会議決定を受けて、Skype採用としパソコンやスマートフォンの専用アプリ等未設定幹事宅を各戸訪問し設定と操作方法のお手伝いをしました。設定後本人操作でテスト実施。事前に開催日時を徹底し、当日1時間前に一部で通信テストを実施した。会議で資料の画面だしや発言者の画面等の調整をし、無事会議終了した。(福原)】。

開始まで不安がありましたが以下参加者の感想の通り成功に開催できました。

■インターネット環境に差があり、声が聞き取りにくい等、多少の不都合がありましたが通常の会議とweb会議を比べても大差はないと感じました。(風澤一)

■音の通りもよく使えると思いました。資料を表示したり大きさを変えたり進行にあわせて画面をコントロールし見事でした。(井桁)

■反省点:不慣れな所もあり、途中でつながらなくなりましたが、問題点も改善したので次回からは大丈夫だと思います。今回はPCで行ないますので大丈夫。(広瀬)

#### ■次回に向けた提言

各人の不具合点、操作不明箇所など確認し、マニュアル作成したい。またSNSやメール等支部活動に必要な設定をしたい。今後の留意点「通信費がかかるのでwifi使用を推薦。電話回線使用は周囲で電話使用していると通信状況が悪化する。」(福原)

人類は最大の敵「ウイルス」と世紀を超えて戦ってきました。その度に新しい時代を築き続け現代に続いているものと思います。

大袈裟ですが今回『コロナウイルス』事件で思わぬ貴重な体験をさせてもらいました。この陰の功労者は、いち早く提言を取り上げ、間髪入れずに準備対応してくれた大金事務局長および福原幹事、そして異論なく取り組んでくれた幹事の皆さまです。(光安 輝雄)



■開催決定から時間が少なかったのも、どうなることかと不安でしたが、滞りなく会議が出来たことに嬉しく思い、また同意して下さった皆様に感謝申し上げます。(事務局 大金)

#### 今後の活用

【Skype会議は一つの方法、緊急時や都合のつかない時に活用(諸岡)】等多くの方のweb会議の活用提案があり今後も支部活動に活かしていきたいと考えています。

#### 【事務局よりご挨拶】

平成27年2月より日本道経会事務局でお世話になり丸5年、当時小学1年生だった双子の息子達も今年3月に無事に小学校の卒業式を迎えることができました。そして私もこの度本部事務局を退職することとなりました。パートという立場でしたが、多くの講演会や講義を聴講させていただいたり、多くの会員の皆様に本部事務局にお立ちよりのいただいた際に何うお話がとても楽しく、大変充実した時間となりました。また同世代の互敬塾生の活躍を目の当たりにして、刺激を多く受けたこともあり、今後は引き続き道経一体を学びたく、互敬塾生として参加していきたいと思っております。

皆様と再会できる日を楽しみに、これから頑張っていきたいと思います。これまで温かくご指導いただき、ありがとうございました。心から御礼申し上げます。(山本)

今年の2月から事務局で働かせていただくこととなりました平澤多恵と申します。事務の仕事に従事するのは十数年ぶりなかなか覚えられず苦戦しておりますが、新しいことにチャレンジすることが楽しくて、毎日ワクワクしながら通勤しています。力不足で皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じますが精一杯努めて参りますので、どうぞよろしくお願いたします。(平澤)

本会報のバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

NIHON DOHKEIKAI <http://www.ndk.gr.jp>

一般社団法人

発行: **日本道経会**

〒277-0065 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1  
TEL. (04) 7173-3172 FAX. (04) 7173-3134  
E-mail office@ndk.gr.jp

事務局だより

新型コロナウイルスの感染拡大防止により支部行事が中止となっております。会員の皆様には、日々大変な状況かと拝察いたします。心身のご健康に留意されこの難局を乗り越えて頂きますよう、毎日お祈りしております。(事務局一同)

●会報の詳細は日本道経会事務局へお問い合わせください。